【PTCL　A-CHP療法について】
（アドセトリス＋エンドキサン＋ドキソルビシン＋プレドニゾロン）

様　　コース目

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
グラニセトロン注 プレドニン注(100mg/body)	吐き気止めです	30分																						
ドキソルビシン(50mg/m2)	抗がん剤です	30分																						
エンドキサン注(750mg/m2)	抗がん剤です	60分																						
アドセトリス注(1.2mg/kg)	抗がん剤です	30分																						
プレドニゾロン錠 (100mg/body)	ステロイドです	朝・昼　内服																						

治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	アレルギー様症状																						
		発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																					
	食欲不振・吐き気																						
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	不眠																						
		寝つきが悪くなる時があります。症状があるときはお知らせください。																					
	胃部不快感																						
		胃の痛みやゲップ、むかつき、腹部膨満感、食欲がないなど、気になる症状があるときはお知らせください。																					
	口内炎																						
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																					
	便秘																						
		水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。																					
	手足のしびれ																						
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																					
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）																						
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																					
検査値	白血球減少																						
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)																						
		貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
	血小板減少																						
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																					

心機能低下（治療回数が増えると生じることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。）

肺の症状（治療開始から2～6ヶ月ほどで起こることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。）

※実際の投与スケジュールと異なる場合があります。
本資料は参考としてお使いください

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
＊何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

国家公務員共済組合連合会
大手前病院